

第1日目 5月27日(土)

記念式典 13:00-13:30

特別講演(1) 13:30-14:30

演題「人口構造の変容と在宅医療の創造」

座長:石垣 泰則(コーラルクリニック 院長・全国在宅療養支援診療所連絡会 副会長)

演者:島崎 謙治(政策研究大学院大学 教授)

連合会シンポジウム(1) 14:30-16:30

テーマ【かかりつけ医療の本質】

座長:新田 國夫(医療法人社団つくし会理事長・全国在宅療養支援診療所連絡会会長)

演者・演題

(1)-1「一馬力のかかりつけ医の立場から」

鈴木 央(鈴木内科医院・日本プライマリ・ケア連合学会 地域包括ケア委員会 委員長)

(1)-2「かかりつけ歯科医の役割」

原 龍馬(原歯科医院 院長・全国在宅療養支援歯科診療所連絡会会長)

(1)-3「かかりつけ薬剤師・薬局の目指す方向」

萩田 均司(薬局つばめファーマシー代表取締役・全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 副会長)

第2日目 5月28日(日)

連合会シンポジウム(2) 9:30-12:00

テーマ【垂直連携について～在宅医療から見た課題～】

座長:鈴木 央(鈴木内科医院院長・日本プライマリ・ケア連合学会理事 地域包括ケア委員会 委員長)

「暮らしを遮断しない垂直連携」

コメンテーター:宇都宮 宏子(在宅ケア移行支援研究所 代表・看護師)

演者・演題

(2)-1「病院薬剤師が関わる垂直連携3つのポイント」

川添 哲嗣(医療法人つくし会 南国病院 薬剤部)

(2)-2「垂直連携について～機能と効率の向上にむけて～」

安部 好弘(日本薬剤師会常務理事)

(2)-3「患者さんにとっての垂直連携の意味 ～病院・施設・居宅における訪問歯科診療から見えてきたもの～」

太田 博見(医療法人仁慈会理事長・太田歯科医院)

ランチョンセミナー(LS1) 12:15～13:15

演題「高齢者の睡眠の特徴とその対応」

座長:大塚 邦明(東京女子医科大学 名誉教授)

演者:中村 真樹(青山・表参道 睡眠ストレス クリニック 院長)

共催:MSD株式会社

特別講演(2) 13:30-14:15

演題「医療が変わる」

座長:大澤 光司(メディカルグリーン代表取締役・全国薬剤師・在宅療養支援連絡会会長)

演者:大島 伸一(国立長寿医療研究センター名誉総長)

連合会シンポジウム(3) 14:30-16:30

テーマ【在宅ケアの光と影】

座長:阿部 智子(訪問看護ステーション けせら 管理者)

コメンテーター:川島 みどり(日本赤十字看護大学 客員教授)

演者・演題

(3)-1「訪問看護師を対象とする針刺し事故対応システム創設」

三浦 久幸(国立長寿医療研究センター在宅連携医療部 部長)

(3)-2「介護現場の真相を踏まえて ～介護職が受けるケアハラスメントの実態を踏まえて～」

篠崎 良勝(城西国際大学 福祉総合学部福祉総合学科 准教授)

(3)-3「兵庫県における訪問看護師が利用者・家族から受ける暴力の実態についての調査報告と対策検討会の立ち上げについての活動報告」

藤田 愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター・訪問看護師)

(3)-4「在宅ケア従事者の腰痛と予防対策」

北原 照代(滋賀医科大学 社会医学講座 衛生学講師)